



tetsu thai life

[ホームページ](#) | [一言メッセージ](#) | [他の日記を読む](#)

更新履歴

- 2009,5,17 初めて来ました
- 2009,5,16 スニーの生活パターン
- 2009,5,11 税金UP
- 2009,5,10 ゴミコンドへ引越 その3
- 2009,5,9 ゴミコンドへ引越 その2
- 2009,5,8 ゴミコンドへ引越し その1

前の月

次の月

1月の日記

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

転職情報集め

2009,1,31



久々に、転職活動をしている。
 転職活動と言っても、情報集めだけなのだが・・・
 このご時世、もしも・・・の際に、備えておくことは、必要不可欠である。

駐在員と聞いて、「待遇良いでしょ。」と思う人が多いかもしれない。
 はい、まさに、その通りである。

だから、怖いのである。
 リストラというのは、高給取りから順に・・・というのが、暗黙の了解事項である。
 高い給料・・・コストダウンが叫ばれる今は、他人の首を次々に切っているが、明日は我が身というのを痛切に感じる。

ちなみに、心の底から思っていることがある。
 安月給でもいい。。。ご気楽な仕事に就きたいと思う。

ただし、その安月給の程度にもよるけどね（笑）

解雇の日々

2009,1,20



毎日、職員の解雇をやっている。
慣れたものである。
丁度、人数比で20%の削減をしている。
急に、20%の職員を減らすことは、大変なことであるが、20%を減らすのも大変である。
来月末で、一段落となるが、毎日、嫌な仕事をしている。
最初は、弁護士が同席すべき出来事であると思っていたが、最近は、何とも思わない。
今日は、9人に解雇を宣告した。

タイ人は、お金だなーとを感じる。
労働保護法に従って、解雇保証金を出す場合、100%納得するようだ。
中には、明らかに喜んで居る職員も居る。
そう、働かなくてもお金が入る。
そんなサバーイなことは無い。

次に職にありつくのは、大変な事だと理解しているが、実際に就職活動をして初めて気が付くことになるのだろう。
技術や学歴又は経験があれば、ある程度怖いものはないのかもしれない。
しかし、一般ワーカーは、明らかに、需要と供給のバランスの均衡が取れていないので、再就職は大変だと思う。

日本のニュースを見る限り、派遣村とか、路上生活・ネットカフェ難民などという言葉聞く。
しかし、タイでは、「田舎」がある。「稼ぎのある人に寄りかかって生きる」ことができる。
会社で働いたことがある人は、選択肢としてはないかもしれないが、「屋台」で物を売ってお金を稼ぐという手もある。
さすがに、このあたりでは見かけないが、パタヤでは、バイクの横に、リアカーを付け、移動式ラーメン屋も数多く見かける。
解雇保証金で、すぐに始められるような気もする。
人によっては、失業して、田舎に帰ったとしたら、「息が詰まる」という人も居る。
しかし、路上生活者というのは、数が少ないタイランドである。

一般の人間は、景気が悪くても、失業しても、「食うものに困る」という状況になることは、無いような気がする。



ますます、嫌な感じに

2009,1,19



昨年12月の中旬から、不景気風が急に吹き始めた。
OTのカット
ボーナスの厳しい査定
昇給率も最低
(当然、高額な給料の日本人は、昇給なし。僕も2年連続で昇給なし。)
年末には、直接作業員の数名を解雇。
予定よりも、3日は早く正月休暇となる。

年が明けても、不景気風は、いっこうに収まらない。
コストダウンの計画を出せ。
各課の人員削減案を出せ。
臨時休業が発表され、1日休みが増えた。
日本人も削減対象となる。
資金が回らない。

いい話は一つも無い。
ここまでくると、開き直ったもので、どうにでもして欲しいと思っている。

私は、自分の職責を一生懸命にやります。
「後の判断は、会社がしてください。」というスタンスである。

もしもの時の為に、新しい会社も探し始めてはいるものの、この不況にいい話が転がっているわけがない。

この不況がもう1-2年後だったらなーーーって強く思う。
少なくとも、新しいコンドの支払いが終わって、ゴミコンドがもう何部屋かあって、貯金がもう少しあれば、今の会社のように、高給・高責任ではなく、低給・ご気楽という選択肢があるとは思うのだが・・・

日本も、大変だというニュースを耳にする。
タイランドで生きる日本人（外国人）も逆風真っ只中である。

定期預金金利

2009,1,18 

銀行の定期預金の利息が、下がった。
昨年8月に定期預金の金利プロモーションは、3.75%だった。
年末は、2.75%という数字だった。
年が明けて、定期にしようと思い、預けたら、1.5%だった。

日本は、ほとんど金利が無いのは知っているが、タイでは、平均で3%は付くだろうと思っていたので、かなりショック。
100万バツ預けて、1年で1万5千バツ。
それに、15%の源泉税がひかれると・・・

定期では、オイシイ思いは、無理らしい。
やはり、ゴミコンドか???

時差紅白

2009,1,13 

大阪のマスターより、紅白のDVDを借りた。
もう、3日も流していたから、いいよ・・・貸してあげる・・・と快く貸してくれた。

日本を離れて、丸7年・・・今時の歌手は、さっぱり分らない。

演歌のベテラン勢は、ともかく、AIKOとかTOKIOとか、出演しているのが、少し不思議。
本当に、今でも、売れてるのか???

小林幸子もさすがに、見飽きた。
美川さんも、さすがに、「もう、良いんじゃないか」と思う。
千の風になっても、毎年、見ている気がする。

感動は、2組。
ミスチルとスピード
ミスチルは、桜井氏の変わらぬボーカルと童顔に感動。
ぼくが、40歳に手が届こうとしているので、桜井さんは、40歳をすぎているはず。
うーん、カッコ良いと思った。
変わらないと思った。

それに対して、スピード・・・懐かしいのという言葉と、「おばさんだなー」って思いとが混ざる。

解散して、7年とか8年とか言っていたと思うが、20台前半の子の7 - 8年は、大きいんですね。

海外で生活していても、時差はあるものの、紅白は、ちゃんと見ているんですよ。

ちなみに、万年出場の演歌歌手や、変わらぬ顔ぶれの司会者に不満はないのかなーっておもうのだが・・・



寒っ

2009,1,12



ここ数日、寒い。

朝は、寒さで目が覚める。

気が付いたら、ダムさんと密着して寝ている。

日本に住んでいた頃、寒くて、布団からでるのが、嫌だったという思い出がある。

そんな思いを、タイでするとは思わなかった。

僕の記憶では、タイでは、クリスマス前後の年末が最も寒くて、年を越したら、寒いという記憶は無い。

異常気象か???と思ったら、タイ人曰く、こういう年は、夏は、すごく暑くなるって・・・
本当だろうか???



長い正月休みでした。

2009,1,5



あけましておめでとうございます。

年末年始、太りました。。。。。3kgです。

年末年始は、南の島で過ごし、buffetが多かったのです。

朝のbuffetと31日のガラディナーは、食べ放題。

つつい、ベーコンや、バターたっぷりの卵料理。

一応、程々のレベルのホテルだったので、普段食べないケーキなども・・・(甘さ控えめで美味しい)食べてしまった。

南の島から帰った後は、グッドボーイのママのお誘いで、日本のおせち料理。

日本酒・もち・・・食べて飲んで・・・また贅肉に。

3日あたりから、明らかに、おなかの周囲の肉が気になり出したが、旅行者の方に、ご馳走になることも多く、海鮮だ・MKだ・・・と豪華食事が目白押し。

一応、昼間は運動をしていたものの、二日酔いで身体がだるく、サウナで汗を流して、ほらまたビールという毎日だった気がした。

今日から、長い正月休みが終わり、仕事始めであるが、長い休みでたまった仕事を片付けるために、大忙し。

自炊を始めたが、新年一発目は、頂いたカレールーを使って、カレーライス。

美味しいが、高カロリーというのは、自覚しています。

まあ、普通に仕事が始まって、ビールさえ大量摂取しなければ、自然と体重は、戻るとは思っているのだが、甘いかな???

[【重要】CGIBOY日記帳 6月末サービス終了のお知らせ](#)

[タレントプロフィール](#) | [ラッキーBINGO](#) | [楽天イーグルス](#) | [ツールバー](#) | [フリーメール](#) | [ニューストップ
クス](#)





tetsu thai life

[ホームページ](#) | [一言メッセージ](#) | [他の日記を読む](#)

更新履歴

- 2009,5,17 初めて来ました
- 2009,5,16 スニーの生活パターン
- 2009,5,11 税金UP
- 2009,5,10 ゴミコンドへ引越 その3
- 2009,5,9 ゴミコンドへ引越 その2
- 2009,5,8 ゴミコンドへ引越し その1

前の月

次の月

2月の日記

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

どちらが、安いか

2009,2,23



自炊の方が、外食よりも高つくと言う人もいるが、自炊の方が、断然健康的であり、値段で比較するのは、間違えであるという気がする。

「自炊は高い」と言う人もいるが、果たして本当か?と思うことがある。

キッコーマンの醤油をはじめ、調味料は、購入するときは、高いと思うかもしれないが、何週間でなくなるものではない。

肉も野菜も、市場で買うと、驚くほど安い。

野菜は、3種類10パーツである。

10パーツ買えば、1日では食べきれない量である。

ちなみに、もやしは日本でも安い、5パーツで、袋いっぱい入っており、食べきれない。

かぼちゃも、1/4個10パーツほどの値段である。

二人で生活し、二人が同じおかずを食べれるという前提ならば、絶対に、自炊の方が安いと思う。僕とダムさんのように、食の趣向が違う場合は、結構、お金がかかるのかもしれない。

面白いもので、日本食の店では、食べる割には、僕の作ったものは、手もつけようとしなない。手をつけて、「美味しくない」というのなら、認めても良いが、「手も付けない」というのは、何だか悔しいというか、寂しい気がする。

とは言いつつ、日本と比べて、自炊をするほどの設備はない。

電気鍋一つで、揚げ物・炒め物・煮物も作る。

結局は、お惣菜を買ってきて、それをメインとし、野菜のお浸しや煮物を作っておいて、副菜にするというレベルである。

それでも、毎日のように、ニンニク・味の素・油料理を食べなくても良いことが幸せであると思う。

5人様いらっしやい

2009,2,22 

タイらしいと思う。

最近、エアロビクスのコースに出ている。

金曜日、19時スタートのエアロコースは、二人しか参加者がいなく、先生が、「二人だとやらない。」
と言い出し、中止。

土曜日は、朝の10時からのstepのクラスに出ようと思ったら、先生が来ない。

誰も、何も言わず、ひたすら先生を待たせて、来るわけが無い。

僕が、受付まで行って、「先生が来てないよ。」って言って初めて、受付も、ドタキャンであるということが判明。

20分を過ぎた頃から、急いで電話をしたって・・・

タイらしさ、2連発の週末だった。

話は、変わるが、ついに、ゴミコンドのスニー部屋に、お気に入りの子が入居した。

原因は、グッド・ボーイの寮の家賃が、急に値上がりしたらしい。

それで、急いで寮を出ることになった。

寮と言っても、ノンケ組とオネエ組は、一緒の部屋にできない。

どうも、暗黙の了解で、そうなっているようである。

ゴミコンドの一部屋は、グッドボーイの寮になっていたのだが、田舎から出てきたばかりの子の為に使用していた。

しかし、寮の編成が変わったことから、ノンケチーム5名が入寮することになった。

これは、楽しみである。

毎日、訪問したいくらいである。

当然、5人とも、僕の存在（大家であり、お客であること）は知っている。

5人のうち、一人は、1年以上も指名し続けて、パイプの掃除を依頼している子。

週末に、パタヤに帰って、気が狂った行動をしないことを祈る。

活動開始???

2009,2,16 

実は、密かに転職活動を始めかけている。

転職活動といっても、真剣に探しているわけでもなく、知り合いの人材派遣会社に依頼したりするのが、関の山である。

世界的不況のご時世・・・日本人は、「石にしがみ付いてでも・・・」という根性物語を言いたくて仕方ないのだろうが、僕は、単純である。

5年も、同じ会社で働いたので、そろそろ疲れた・・・という時に、偶然この不況。

コストダウン・解雇等、後退する仕事が多くて、疲れている・・・という感じ。

仕事には、前向きな仕事と後ろ向きな仕事があると思う。

前任者の尻拭きとか、人員整理とかって、後ろ向き名グループのような気がする。

贅沢言うな・・・こんな給料、何処が出すんじやい。という自分を奮い立たせる気持ちと、そろそろ、楽な仕事へ移っても良いんじゃないのという気持ち。

複雑な気持ちのまま、結局は、日々過ぎている。

だが、転職というのは、何故か、楽しいものである。
なんとなく、惰性で流れていく毎日から、一転して、新しい生活が始まるというドキドキ感がある。

まあ、今のところは、「ドキドキが最高潮を迎えるような良い話」は、全く無い。
これだけ、人減らしをしている世の中である。
採用などという景気の良い話は、無いようだ。

情報が続々と・・・

2009,2,15



最近、ダムさんを見たという通報？が多い。
バンコクのディスコで・・・ネットの掲示板で・・・

そう、すべて、ダムさん本物です。
僕たちは、知り合って、7年という年月が経ってしまいました。
僕との年齢差は、11歳あり、遊び方も、行動の仕方も全く変わってきているというのが、実情かもしれない。

僕は、グットボーイでビールを飲んで、ママと冗談を言い、翌日はTONYのサウナで前日のビールを出す・・・疲れた後は、マッサージで身体をほぐす。

そんな行動パターンが大好きである。
しかし、ダムさんは、夜遊び大好き。
ディスコならば、何時まででも・・・タイプである。

思わず、呆れたが、昼の2時に帰ってきたことがあった。
朝の6時から開店のディスコがあるそう。

それ以外にも、ダムさん、バンコク・実家に遊びに行ったり、ディスコに行くときもあるから、すれ違い生活のような気がする。

まあ、勝手に遊んでくれた方が良いと思うし、その方が、好都合だったりする。
だから、他人から、遠慮がちに、「実は、ダムさんの件だけど・・・」なんて話があっても、僕は、全然気にもしていない。

それより、自分で遊ぶ経済的余裕ができたことが、良いことだと思う。

セカンド・ロード・ジヨムティアン

2009,2,10



パタヤは、観光地であり、非常に分りやすい街となっている。
 パタヤ湾のビーチロードは、ファーストロードと呼ばれ、2本目の道は、セカンド・ロードで、3番目が、サードロードである。
 サードロードの先は、メインの幹線道路であるスクンビットへと繋がっている。

僕が住んでいるジョムティアンチ地区は、ジョムティアン・ビーチロードがメイン道路であり、その奥は、ソイ（小道）が迷路のようになっている。
 多分、初めての人は、小道がどの幹線道路と繋がっているのか、迷うはずである。
 ビーチ沿いは、連休時ともなると大渋滞するので、大体は、ジョムティアンビーチ沿いのビーチ・ロードは使わず、裏道を利用している。

噂には聞いていたが、ジョムティアン地区にも、ビーチロードと平行して走るジョムティアン・セカンドロードの建設が始まる。
 セカンド・ロードを建設中というのは、知っていたが、我がコンドの側も通り、ジョムティアンの終点まで一直線に走る道路が本当に完成するらしい。
 新しい道に引かかる家は、見るも無残に取り壊されており、この工事は、意外に早く終わるのかもしれないと言う予感がしている。
 これが完成すれば、この道沿いは、発展すること間違いなし、ジョムティアン地区の開発が進むのも間違いなし。

僕が買ったコンドも、このジョムティアン・セカンドロードの近くに位置し、「当たりを買った。」と思っている。

その他にも、セントラル・パタヤから、バイパスに抜ける道路を建設中である。
 これができたら、空港までは、1時間半で行けるかもしれない。

いずれにしても、コンドの建設ラッシュといい、不況を感じさせないパタヤの開発ラッシュかもしれない。



順調に進捗中

2009,2,9



不景気風が、強さを増している。
 2月の出勤日数は、19日間
 給料の削減が決定されたことと、休日が増えたことによる出費のダブルパンチである。
 家計が苦しいということはないものの、今までと同じような休日の過ごし方をしていると、「何のために、働いているのかわからない。」生活になってしまう。（貯金ができない生活）

それにしても、マイナスの方向へ流れ出したときのスピードの速さをまざまざと実感せざる得ない。
 「負のスパイラル」とは、まさにこのことかもしれない。
 「日本に比べれば、タイは、まだ、良い。」ということも聞くが、日本の激震は、少し遅れてタイに伝わるので、もう少しすると、もっとマイナスの方向に進むのかもしれない。

こんな経済状況だから、新しいコンドミニウムが気になって仕方が無い。
 2011年1月までに完成するのだろうか???
 毎週、見に行っているが、急ピッチで工事は進んでいるようである。
 行くたびに、建設従業員数も多くなっている気がする。
 丁度、2年後に完成予定である。
 2005年ごろからパタヤのコンドに興味を持ち、建設までのビルも何度か見てきているが、他人事であるから、「あっ、もう、完成か」って思うけど、自分が購入した物件は、一週間ごとに進捗確認をしているから、進みは本当に遅いような感じがする。

新しい所が、完成したら、今のコンドと新しいコンドを比較して、どちらかを売却する予定である。

しかし、こんな経済状況の中、果たして、売れるのか???という疑問が頭をよぎる。

健康的?なのか

2009,2,8 

最近は、良くないことがあまりにも多い。
だからというわけではないが、ストレス発散方法は、非常に重要なことである。

一番は、スニーのグッド・ボーイで酒を飲むこと。
2番目は、その飲んだ酒をサウナで流すこと。
3番目は、盲人マッサージで、マッサージを受けること。
4番目が見つかった。
マラソン(散歩)である。
ダイエットを思い立ち、夕方に、ビーチ沿いを走った。
思ったより、気分が良かった。
景色・海の香り・かわいい子・・・かなり、清々しい。

何と面白いことに、家から、僕は走って、街中へ・・・そして、ダムさんに1時間後に迎えに来てもらうというパターンにまでなった。

もっと走ろうと思ったところ、家から大阪(サウスパタヤの日本食屋)まで走っていった。

「マスターに、ごめんね、変だよ。今、ダムさんが着替え持ってくるから・・・」と汗だくのまま、ビール(大瓶)を3本も飲んでしまったので、今の苦勞は、水の泡だ・・・と思いつつ、そのまま、スニーに飲みに行ってしまった。

健康的だか、不健康だか???

値上がり

2009,2,2 

トニーフィットネスの一生会員の件は、何度か書いているので記憶にあるかもしれない。
2007年の4月に1万5千バーツで購入した。
派手に広告をやっているの、ふと現在の価格を見た場合、2万バーツという価格であった。

コンドもそうだが、この国は、「値が下がる」ということは、無いのだろうか?
2007年から比べると、施設・設備は、老朽化しているはずである。

しかし、会員費は、値上がりしている。

まるで、古くなったコンドが、値上がりしているのと、同じ感覚である。

お腹の贅肉

2009,2,1 

痩せなきゃと真剣に思うほど、おなか周りがダブついてきた。
最近、「食べすぎ」＝「お腹への贅肉」となっていることをひしひしと感じる。
バイクなど、最も危険な食事だと思う。
先日も、LEK HOTELのバイクに行った。
ロイヤルガーデンから歩いていけるほどのホテルは、場所柄、ファランで賑わっている。

肉料理、シーフードもさることながら、サラダ関係が美味しい。
おまけに、滅多にお目にかからない「ホテル仕様のプリン」が美味しく、満腹後であるにもかかわらず、3個も食べてしまった。

これで、180パーツは安いと思う。
しかし、それだけ、食べたのである。
後悔しても、お腹の贅肉は、増えるばかりで、LEK HOTELから、走って、スニーまで行ったが、その後、スニーで大量のビールを摂取したので、全く走った意味はなかった。

パタヤにセントラルデパートがオープンした。
しゃぶ・すしとかいう名前だったと思うが、回転すし形式で、寿司としゃぶしゃぶのネタが回っている。
食べ放題で239パーツだったかな??
大して美味しくも無いけど、「寿司じゃーー」と思って、腹いっぱい食べた。
こうして、また、お腹の脂肪が増え続けるのである。

もう、諦めるかと思いつつも、ウンセン（春雨）やこんにゃく、きのこ類など、カロリーの低めな食事を心がけている。

まあ、一番の効果的なことは、ビールの本数を減らすこと。
分っているのですが・・・

【重要】CGIBOY日記帳 6月末サービス終了のお知らせ

[タレントプロフィール](#) | [ラッキーBINGO](#) | [楽天イーグルス](#) | [ツールバー](#) | [フリーメール](#) | [ニューストピックス](#)





tetsu thai life

[ホームページ](#) | [一言メッセージ](#) | [他の日記を読む](#)

更新履歴

- 2009,5,17 初めて来ました
- 2009,5,16 スニーの生活パターン
- 2009,5,11 税金UP
- 2009,5,10 ゴミコンドへ引越 その3
- 2009,5,9 ゴミコンドへ引越 その2
- 2009,5,8 ゴミコンドへ引越し その1

前の月

次の月

3月の日記

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

国内交通

2009,3,25

チェンマイまでは、ナコンチャイエーというバス会社のVIPバスで行きました。仕事が終わって、パタヤのコンドに到着したのが、午後の7時少し前。荷物を置くと同時に、バス乗り場へと急ぐ。メイン道路（スクンビット通り）までは、徒歩で・・・そこから、ソントオに乗り換えて、セントラルパタヤにあるナコンチャイエーバスの乗り場へ・・・

徐々に、ソントオに乗りしたが、ジョムティアインからセントラルロードまで、一人10バーツという料金だった。

パタヤを20時出発 チェンマイ8時着というVIPバスは、思ったよりも快適な車内だった。トイレ休憩が、一度もなかったが、乗車後、すぐにお菓子と水が提供され、その後、箱飯（タイ式ホカ弁）が出された。

朝方は、サンドウィッチと豆乳まで出され、予定時刻より早め（7時少し前）に到着した。これで、725バーツは安いと思った。

VIPバスだけあって、32席のバスは、ゆったりとしており、シートも寝やすく、本当に満足できる座り心地だった。

ちなみに、帰路は、エアアジアの12:20発の飛行機で、スワナブーム空港に到着し、無料リムジンで、空港バスターミナルーパタヤ行きバス（106バーツ）ーソントオ（15バーツ）という庶民コースで帰ってきたが、空港 パタヤのバスの乗り心地の悪さといったら・・・多分、エアコンー等バスだと思いが、あまりの差に驚いた。

多分、長距離バスは、エアコン無しオレンジバス（3等）、エアコンバスだが、やたらと停車するため、異常に時間がかかる2等バス。そして、直通で行くため、割と早い1等バス。28席又は32席のVIPバスという順序だと思っているが、一つ階級が違っていると、驚くほどに快適度が異なると

言うことを実感した。

最近は、通勤・長距離は、車

パタヤ市内は、バイクという交通手段を使っているの、公共交通機関を使うことも少なくなっているし、タイ独自の乗り物（トゥクトゥクやサムロー）などを利用することもめったに無い。

大体において、パタヤ市内では、トゥクトゥクやサムローなどは見かけない。

今回のチェンマイ旅行で、久々にトゥクトゥクに乗る機会があったが、ダムさん共々、観光客丸出しで、喜びながら乗ってしまった。

ちなみに、最終日に、ホテルから空港まで、トゥクトゥクに乗ったのだが、旅行者のごとく、写真を撮らせてもらいました。

タイ在住者・・・されど、意外に、タイらしいものには、普段の生活では触れていないのかもしれない。

旅に出る

2009,3,23



金・土・日の3連休が続いているが、お金を使いすぎると言う反省から、チェンマイに旅行に行くことにした。

「お金を使いすぎるから、旅行に行く。」というのは、「何のこっちゃ??」と思われるかもしれないが、現実的に、パタヤに居るということが、最も経費がかかる行動のような気がする。

最初は、ダムさんはバンコクへ遊びに行く予定だったので、一人で行こうと考えていたのだが、旅行好きのダムさんは、急にバンコク行きをキャンセルし、チェンマイへ行くことになった。

木曜日の夜発のVAPバス（パタヤ発）で、帰りは、飛行機という交通手段。

どうも、格安航空のAIR ASIAとは、縁が無いのか、いつも高いチケットである。

今回も、二人で3800バーツだから、一人1900バーツ。

機内でママーを販売し、全席自由席の飛行機としては、高い気がする。ならない。

VAPバスは、750バーツだから、まあまあ値段だろう。

友人の話によると、VAPバスならではのサービスで、物凄くエアコンが効いており、「防寒着を忘れないように」と何度も言われている。

バスでの旅は、久しぶりであり、結構、楽しみである。

パタヤを20時に出発し、チェンマイは8時に到着と言う時刻表である。

夜は、寝るとはいえ、12時間のバスの旅は、辛いかな。

チェンマイには、友人がいるので、詳細な日程は決まっておらず、成り行き任せの旅である。

温泉に入ることだけが、唯一の目的で、後は、特に何をしたいという希望もない。

パタヤの居心地のよさに、「旅に出る」ことが、面倒に感じていたが、久々の日本以外の旅である。

恐怖の断水

2009,3,22



「 は、忘れた頃に、やってくる」

まさに、そんな感じである。

昨日、水が止まった。

そう、断水という奴である。

バンコクでは、経験が無く、パタヤでも経験が無く、田舎生活を始めて、新しいアパートに住み始めたときに、何度か経験をした。

その経験が生かされているのか、トイレの中に、大きな水がめを置いている。

時は、ダムさんが水浴びした後に、突然、起こった。

水が出ない。

当然、トイレの水桶の水は、残り3分の1以下となっている。

30分待ったが、水が開通する雰囲気は無い。

しかも、夜だから、このまま朝までどうしようもないと考え、強硬手段に出た。

水かめの3分の1の水では、水が足りないと観念したので、電気を全部消して、ベランダで水浴び。

その水は、なんと、洗濯機の残り水。

二層式だからこそ出来た技。

洗濯機の残り水で、シャンプーまで済ませ、びしょぬれ・素っ裸で、トイレへ駆け込み、3分の1の水桶の残り水で何とか、水浴び完了。

明日の朝は、どうにかなるか・・・と考え、いつも通り寝付けるということが、タイ生活8年で得た図太さ。

田舎のコンドでの初の断水。

やはり、新築物件には、トラブルが付きものなのかもしれない。

実は、停電よりも、断水の方が、嫌な僕である。



改装の下心

2009,3,21



トイレの改装を決めた理由は、現在のコンドを販売できる状態にすることが主な目的である。新しいコンドが、一応は、順調に建設が進んでいるので、完成したら、どこに住むのか、決めなければならない。

2011年1月のことであるが、現在、2009年3月だから、1年と10ヵ月後のことである。

今のコンドに住み続けるか？新しいコンドに住むか？

ちなみに、新しいコンドの進捗状況は、下記のHPを・・・

<http://www.condo-for-sale-in-pattaya.com/project.php?project=7&sp=36>

で、新しいコンドに決めた場合は、今住んでいるコンドを売る。

新しいコンドが気に入らない場合は、新しいコンドをそのまま、売るという計画だ。

新しいコンドは、新築だから、手を加えることなく販売可能として、今住んでいるところは、やはり古いから、手を加えなければ、販売は不可能（又は、安い値段でしか売れない）と判断している。

だから、トイレの改装でもして、付加価値を付けようという作戦である。

がんばってはいないが、一応、何社かの不動産屋に申し込んであるが、声もかからない理由は、物件が安いからという理由（手数料は、一律3%だから、不動産屋としては、高級物件の売買を成立させた方が、利益がある。）の他にも、水周りの問題もあるのではないかという気がしてならない。

そんな思いもあって、改装することにした。

2週間、使用できないが、27日から3日間は、チェンマイに遊びに行く予定なので、丁度コンドは、使用

しない。

タイ時間とはいえ、日本に行く前に、出来上がれば、上出来だと思っている。



トイレの改装を決める

2009,3,20



急に、トイレの改装をすることが決まった。

1年ぐらい前から、いい続けていたが、話がまとまったら、1日ですべての仕度は終了した。

以前、見積もりをお願いしたら、工賃が2万5千バーツと言われ、ダムさんの「高すぎる。」の一言で、棚上げとなっていた。

僕が、あんまり、「トイレの改装」とブツブツと言いつけるので、コンドの修理人を通し、別の業者を紹介してもらった。

工賃は、2万バーツ。(材料は、すべてこちらが買い揃える)

トイレの壁のタイル・床のタイルを取替え、便器も取替え、洗面台も取替え、温水器も交換するという工事。

ゴミコンドの工事(23m²)の床のタイルの取替え・壁塗りが1万バーツ(材料込み)を考えると、ちと高い気がするが、そんなことを言っていたら、いつまで経っても工事は始まらないので、OKとした。支払いは、前金で1万バーツ。完成後に1万バーツという口頭約束である。

さて、その場で口契約が終了し、買出しに行くことになった。

便器・洗面台・温水器・タイルを購入し、2万5千バーツというお値段。

便器も、洗面台も、上を見たらきりが無いという値段だったが、ダムさんが、すべて決めた。

で、ダムさんって、どうしてそんなところにこだわるの???っていうのが、タイル選び。

僕は、色のセンスもないし、出来上がれば、とりあえず綺麗だろうと考えているので、何を聞かれても、「良いんじゃない。」の返答。

ダムさん、すーっごい時間をかけて、タイルを選んでいたが、果たして完成は、思い通りの色彩なのか???

帰ってきて、鍵とお金を渡して、業者とはお別れしたが、果たして2週間後に、どのようなトイレになっているかが、お楽しみです。

ちなみに、コンドの事務所に、2万バーツのデポジットを取られた。

工事の業者が、エレベーターや共有スペースを汚したり、壊したりしたときの為の保証金という説明を受けた。

しっかりしてるよなーって思った。

多分、改装後に、小物も買うだろうから、5万バーツの改装工事になると思う。

出来あがりを見て、高いか安いかがわかるのだろうと思う。



30代後半で考えること

2009,3,17



40歳を目前にして、「組織人であること。」「会社員であること。」が良いのかどうか？真剣に考えている。

「安定収入」を優先順位とするとしたら、「会社員でいること」は、大きな意義がある。通常の家庭持ちの人間なら、「社会的地位」という言葉が、「安定収入」と共に続くのだろうが、僕にとっては「社会的地位」などどうでも良いものである。このまま、60歳までとは言わずとも、50歳ぐらいまで今の会社で勤務すれば、一人身であることを考えると、特別なことが無い限り、経済的には、ゆとりがある人生が待っているはずである。しかし、あと10年・・・と考えただけでも、頭が痛くなってしまう。

何故、こんなことを痛切に感じるかという、「集中力の低下」「目と身体が着いていかない。」ということ痛切に感じてきているからだ。

お腹の出っ張り気になりだしたが、人生の半分以上を過ぎて、「老化が始まっている。」ことを自覚することは少なかったが、最近、仕事をしていて、肩こりや頭痛や集中力の低下が顕著に現れている。

2年位前から、「早期リタイヤ」を口にしてきたが、大きな「衝動買い」をしたので、もう1-2年は、最低でも、このままの状況が続けるしかないのが、現状である。

1-2年といえば、あっという間の気がするが・・・

40歳前後は、人生で仕事をする期間の丁度半分の時期だと思う。(20歳から60歳まで働くとしたら、40歳が、丁度半分)

残りの20年間、どのような形で、収入を得るかという考えが、最近の悩みの種である。

友人で、40歳前後で、人生の転機を迎えた人を何人も見てきた。会社を退職し、自営業者となった人、勉強したいと考え、大学院へ進学した友人、、、、、、果たして、僕は、40歳を前に、どうゆう選択をするのだろうか？

「安定収入」を第一として、このまま、ズルズルとこの場所に居るのか？
自営業者になるほどの勇気は無く、「転職」で、気分転換を図るか？
もっと、思い切ったことをするか？

いずれにしても、40歳目前で、色々と考えてしまうこの頃である。
丁度、今の会社に入社して、来月で丸5年が過ぎるというのも、大きな原因なのかもしれない。僕の場合、高待遇されているとはいえ、5年間、タイの会社で働いたというのは、大きな意義があると思っている。



進捗

2009,3,16



建設工事というのは、土台（基礎工事）が終了すると、急ピッチで出来上がるようだ。建物の形ができるまでというのは、かなりのスピードで進む。しかし、建物の外側ができた頃から、結構時間がかかる。僕の予想では、外側が終わると、内装工事は、それぞれの業者がやってくる。電気関係・水道関係・タイル張り等・・・業者がそれぞれ入りだすと、タイらしい遅延・連絡ミス等の為に、完成までの最後の追い上げが遅いという気がする。

パタヤのPARK LANEは、あっという間に、2階、3階と建物の階が増えている。ざっと見ただけで、100人ほどの作業員が働いているような感じだが、誰がどう管理・指示をして、動いているのかが分からない。しかし、工事は、着実に進んでいるようだ。

田舎のフィットネスの方は、去年中に完成する予定が、今年になって始まり、2ヶ月で完成するという誰

がどう考えても嘘であるようなことを公言しつつ、予想通り、2ヶ月が経とうとする今も、建物の形がようやく見えてきたという程度の完成度である。

今日、改めて最新の広告を見たが、サウナ・フィットネス・フードセンターなどという記載があり、期待感を持っている。

しかし、こちらの方は、作業員の数も含めて、進捗は、緩やかである。いつ、完成するやら???

冗談で、ダムさんにソクラン明けには、使えるかな? って聞いたら、笑って「間に合わない」と言われた。

いつ支払うか

2009,3,15 

支払いは、ギリギリ・・・

ダムさんだけだろうか? タイ人全般に言えることなのだろうか? 分からない。

請求書が来ても、払わなくても良い方法を考える。

しかし、結局は、払わなくては行けない。

時間稼ぎは良いが、最後は払わなくちゃいけないんだが。

後日となると、色々と支払いが重なって、払うお金が無く、大騒ぎする。

こんな例がある。

ダムさん、高額所得者のため、毎月1パーツ以上の個人所得税を支払わなくてはならない。

毎月の給料から控除されるのが嫌で、3月の確定申告までに自分で一括支払いをするということで、給料から毎月の控除を免除してもらっていた。

毎月、控除されていれば、年にまとめて万単位のお金を払う必要も無い。

しかし、毎月の千パーツを控除拒否をし続けた為に、1年分の税金を3月末までに一括で支払う羽目に・・・しかし、計画性がないので、まとまったお金がない。

分割で支払う手続きをするために、「仕事を休んで、税務署へ行く。」と言い始めたので、面倒くさいので、「僕が支払うから・・・」となってしまった。

「どうしてタイ人は、こうなのか?」と思うときがある。

僕は、外国だからこそ、請求書の期日以内に支払うことを気にかけているし、もっと言えば、請求書を見たらすぐに払う習慣がある。

覚えておくのも面倒だし、どうせ払わなければいけないもの・・・早く払ってスッキリしたいという性分だ。

タイ人とは、根本的に折り合えない部分があり、別に折り合う必要も無いと考えているこの頃である。

それにしても、今月は、日本人にお金を貸してくれと言われたり、ダムさんに万単位のお金を貸したりして、予定外の出費が続く。

不況に強いbuffe商売

2009,3,12 

とある日系企業の会合に出席した。

不況につき、困っていることは、会社の資金繰りだけではなく、不況から労務に関する問題が続発しているようだ。

- 1) 麻薬の売買をする職員が増えた。(不況につき、副業)
- 2) 夜逃げのように、突然いなくなる社員が増加(収入ダウン 賭博 借金 夜逃げ)
- 3) 社内不正の増加
- 4) 希望退職を募集したら、成績不良社員の募集はなく、優秀なものばかり応募してきた為、社長が急いで引き止めた

聞いていて、何故か、可笑しくなってしまった。

はっきりいえることは、治安の悪化ということだろう。

景気後退により、会社の倒産、資金繰りの悪化の心配と共に、人事問題の心配というのは、タイだけなのだろうか？

「企業は、人なり」という言葉が頭をよぎった。

不況と関係があるかどうかは分からないが、buffet(食べ放題)が大盛況のような気がする。

ムーガタ(豚肉焼肉食べ放題)は、100バーツ以下で、どの店も、大繁盛。

エアコン付で、大型マ-ケットにあるのが、HOT POTというお店。

確か、149バーツ食べ放題で、何故か、焼きソバや寿司(3-4種類限定)がある。

サラダも食べ放題なので、サラダバー感覚で、よく行く。

パタヤ南のコンピューターセンターの中の、HOT POTは、スニっ子を連れてよく行く店の代表である。

最近、オープンしたセントラルパタヤにしゃぶしゃぶと寿司を合わせて、「しゃぶし」という店がオープンした。

240バーツだったと思うが、回転すし方式で、しゃぶしゃぶの材料が廻ってくる。

中に、寿司もあり、食べ放題のしゃぶしゃぶと寿司である。

正直、味は、・・・であるが、HOT POTにないネタが廻っている。

自分で食材を取りに行くのではなく、回転すし方式で、どんどん食材が廻ってくるという形式は、非常に面白いアイデアだと思う。

この「しゃぶし」は、ロータスの中にも、入店したが、セントラル同様、大盛況で、順番待ちの人で目立っている。

ロータス店は、3名様で2人分料金というプロモーションだ。

buffet方式は、タイ人と食事をする際に、非常に便利である。

お互いに、好きなものを取って食べれば良いわけで、「どれにしようか？」と頭を使う必要が無い。

しかし、このbuffet方式の大ヒットは、不況と関係しているような気がして仕方が無い。

食べ放題・・・実は、そんなに沢山食べれるものではない。

しかし、満腹感を味わえば、「お徳感」を感じる。

明朗会計だから、みな安心。

buffetは、不況に強い商売だと思う。



貸してくれ-----

2009,3,11



「タイ人は、貯金をしない。」「その日暮らし」とか言ってきたが、日本人でも、同様な人に出会ってしまった。

会社関係の人で、駐在員である。

駐在といえば、経済的にも恵まれているはずである。

事実、Aさんは、タイで10万バーツを超える収入を得ている。

もちろん、駐在なので、日本の留守宅手当でも出ている。

これまでに、「お金が無い」という言葉を何度も聞いたことがあった。

しかし、僕は、冗談だと思って疑わなかった。

「お姉さんに取られる(盗られる?)」という発言はたびたびあったが、この場合、盗難に会っているわけではなく、気持ちの良い思いと引き換えに、小遣いをあげているだけである。相場で考えれば、毎日気持ちの良い思いをしても、十分にお釣りが残るような給料である。

その他の雑費もほとんどない。

駐在員であるから、家賃は会社負担である。

保険がかかっているの、医療も無料。

会社への往復は、運転手付の社用車を利用。

昼は、社員食堂で食べているので、10-20バーツという値段。

税金その他の出費は、すべて会社負担の為、10万バーツ以上のお金の手取りとなる。

いくらなんでも、6万バーツぐらいしか使わないだろう。

半分近くは、残っているはずであると思っていた。

違った。

だって、僕に「お金を貸して欲しい」と言ってきた。

50代のおじさんが、30代の兄ちゃんに……

結構驚きです。

口癖のように、「お姉さんに、お金がかかって……」と言うが、どんな美味しいお姉さんか知らないが、タイの物価を考えれば、3万バーツぐらいで、月極契約は、出来そうである。

仮に、僕がスニっ子と専属契約を結ぶとしたら、1万-1万5千バーツくらいであると思う。

だとしたら、やっぱり、10万バーツ以上のお金が10日ほどでなくなるような相手と付き合っているとしたら、改めるべきであると思う。

しかし、「お金が無い」の一言で済むAさんを見ていると、タイ人を見ているようだと思うのは、僕だけだろうか。

タイ人は、お金のマネージメントが苦手であると思い続けてきたが、タイ人は……日本人は……というのではなく、人によっては……という事だろう。



レート変動

2009,3,10



下記、100円換算でのパーツレート

2007年7月 28.62パーツ

2008年7月 31.29パーツ

2008年9月 32.99パーツ

2008年11月37.46パーツ

2009年1月 39.36パーツ

そして、本日、37パーツを切った。

とうも、2001年に来タイして依頼、2008年末から2009年初めが、最も100円あたりのタイパーツが良かったという計算になる。

で、円/パーツのレートで、僕が一番頭に浮かぶことは、ゴミコンドである。

100円が40パーツを超えたら、無理してでも・・・借金してでも、買うと考えていたが、目ぼしい物件も無く、結局は、GOOD レートの時期を逃してしまった。

不景気だから、お金が無いから、高く売るといわけが分からない状態で、ゴミコンドは、値上る一方である。

人間、勝手なもので、これだけ金利も下がり、お金が増えないと分かったと、途端にゴミコンドが欲しくなる。

3-4%の定期金利がある時は、ゴミコンドの投資は、もうやめようと思っていたのに・・・

定期預金金利が1%前後になってくると、急に、ゴミコンド購入意欲が沸いてくる。

100円39パーツ代の時に、一部屋買っておけば良かったと後悔する今日この頃だが、やはり、100円が36パーツ前後になってくると、どうでも良くなってきているが、スニー部屋をもう一部屋くらい増やしたら、楽しいかも・・・と思っている。

-



他人に質問するということ

2009,3,5



「タイ人は、人に質問しない・聞かない。」

ということをよく耳にする。

最近は、このことを実感することが多い。

分らないことは、自分の交友範囲の中で知人に聞く。

自分よりも知識があると考えているだろうが、専門家ではなかったりするから、質問の回答・助言は、役に立たない場合が多い。

常識論で考えても、「そんなことはないだろう。」ということが多い。

「誰かがこう言った。」という話をされるのが、本当に怖い。

何処から出てきた話か分からないのに、真剣に、「こうです。」と回答するタイ人が不思議だったりする。

「この法律の何条に、こう書いてあります。」という回答は、あまり無く、自分の知識の範囲又は、友人・知人の知識の範囲での回答だったりするので、本当に困ってしまう。

高学歴者に限って、「聞かない。」傾向は、顕著であり、高学歴者が、自分の部下だったりするので、始末が悪い。

また、役所や公的機関は、公的サービスを行っているという認識は、タイ人は、無いような気がする。役人=難癖を付けられないようにする=怖い=避けるという傾向にあるような気がする。

タイ人は、「人に分からないことを聞かない。」・・・だから、直接、「外国人である自分が聞く。」という方法が、最も早く、最も正確であるということは何故か、自然と身に着けた気がする。

外部に聞かなければ分からない問題の場合、自分で動いた方が、数倍も早く物事が、解決するということが、最近、分り始めてきた。

僕が、この会社に入社して、5年の月日が経とうとしている。

「現地化」「タイ人に任せる」「権限の委譲」という言葉を何度耳にしたのだろうか。

しかし、まだ一向に進んでいかない理由は、こんなところにあるのかもしれない。

お父さん???

2009,3,3



ある会社の幹部教育セミナーに参加した。

「他人から、自分はどう見られているか?」というテーマで、一人ずつ、前に出て、他の出席者から、印象を書いてもらうというもの。

僕は、日本語の語数が極端に少なくなってきたので、「やさしそう」「仕事ができそう」とか、当たり前障りの無いことを書いていった。

で、僕の印象を書いてもらった紙を見て・・・愕然・・・というか、僕の頭には、まるっきり無いある言葉が・・・

「優しいお父さん」「家庭を大事にしてそう。」「よいお父さん」
ノンケ社会では、そういう発想なんだーーーーってちょっと愕然。

そうそう、10代のスニーっ子と一緒にいた場合、親子と見られても不思議ではない年齢。

当然、お父さんとなっているべき年齢であるし、小学生の・・・いや、中学生の子供が居たとしても、全く不思議ではない年齢である。

それにしても、「お父さん」という周囲の印象には、参った。

初めて聞く響きだ。

でも、「お父さん」と言う印象に、驚いてしまった自分に、驚いた。

ノンケ社会と、自分との溝を感じた一瞬だったのかもしれない。

マイナス成長

2009,3,2



2008年の第四半期のGDP成長率が発表された。

マイナス4.3%という数字である。

5%前後のGDP成長率を維持してきたタイにとって、マイナス成長というのは、まさに驚きである。

見出しにも、10年ぶりの落ち込みと大きく掲載。

製造業マイナス6.8%、建設業マイナス12.8%、運輸・通信・倉庫マイナス10.6%という数字が並ぶ。

会社も3月は、週休3日となってしまった。

正直、休みが増えるのは、嬉しいことだが、パタヤで過した場合のあまりの出費に。

休みが増えることが良いことか悪いことか、複雑である。

しかし、会社は、強制的に休みを増やし、OTをストップさせているものの、本当は、「やるべき仕事が全くなされていない。」気がする。

僕は、仕事量がさほど変わらずに、労働時間が減ることにあせりを感じているが、果たして、一般のタイ人は、どう考えているかと言うと、「休みが増えてサバーイである。」ということしか考えていないはずである。

この不景気、タイ人に、「今の気持ちは？」というアンケートを取った。
「何となくハッピー」と回答したタイ人が大多数を占めたとか・・・
サバーイの国、タイランド。

一時、真剣に転職も含め、仕事のこと、将来のことを考えていたが、どうも、なるようにしかならないと考える方が、最も最適であり、深く考えても、なるようにしかならないということには変わりないようだ。

【重要】CGIBOY日記帳 6月末サービス終了のお知らせ

[タレントプロフィール](#) | [ラッキーBINGO](#) | [楽天イーグルス](#) | [ツールバー](#) | [フリーメール](#) | [ニューストピックス](#)



tetsu thai life

[ホームページ](#) | [一言メッセージ](#) | [他の日記を読む](#)

更新履歴

- 2009,5,17 初めて来ました
- 2009,5,16 スニーの生活パターン
- 2009,5,11 税金UP
- 2009,5,10 ゴミコンドへ引越 その3
- 2009,5,9 ゴミコンドへ引越 その2
- 2009,5,8 ゴミコンドへ引越し その1

前の月 次の月

4月の日記

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

豚インフルエンザ

2009,4,27

豚インフルエンザ・・・ニュースでしばしば耳にする。
 何年か前に、牛が問題になり、鳥インフルエンザが騒がれ、今度は、豚ですか。
 我々は、何を食えば良いのか・・・って思ってしまう。

タイの場合、これだけニュースになったとしても、普通に豚肉を食べているから不思議である。
 身内の誰かが、豚インフルエンザを発症でもしたら、大騒ぎかもしれないが、TVや新聞の中の出来事は、自分とは、直接関係ないと思っていると思う。

そんな自分も、「日本では、大騒ぎはなんだろうな。」って思う。
 「食の安全」に過敏な日本人は、このようなニュースは、過敏に反応するに違いないと思うからである。

多少の菌が混ざっていても、負けないような免疫力のある体力と食べる前の自分の直感を信じる・・・
 ことができれば、食に関する病気は防げると、かなりの部分は思っている。

タイ化したか???それとも、何も考えなくなったか???
 いずれにしても、こんなニュースがあっても、豚を普通に食べているタイランドである。

大阪のコロッケ

2009,4,26

日本から帰国したばかりなので、日本的な生活をしている。
 日本人的生活というのは、日本食が続く・・・ということだろう。
 他人からの頂き物も重なって、食卓には、日本食が続く。

マルミヤの炊き込みご飯が主食で、味噌汁がある。
 玉子焼きには、贅沢にも「なめたけ」をどさっと入れる。
 酒のつまみには、ふじこの昆布の佃煮。
 思い切って、運んできた焼酎のペットボトル・・・意外なことだが、調味料さえ揃えば、日本食的な食事は可能だ。
 しかも、調味料は、買うときは「高いな」って感じるものの、あっという間になくなるものでもない。
 日本食自炊をすることで、食費が急にあげるとは思えない。

タイの食材で、日本の調味料で味付けをする。。。最も安上がりで、健康的で満足する食事ではないだろうか。

日本食で、急に思い出したことがある。
 パタヤの日本食屋の大阪・・・コロッケがものすごくおいしい。
 この前、初めて食べて、感動した。
 タイ人が作るから、肉が多めにいっぱい入っている。
 今まで、大阪で、ビールの見ながらおつまみ系や納豆巻きを食べる習慣ができていたが、今日からは、毎回、コロッケを注文することだろう。
 コロッケ2個で100パーツ。
 定食にすると、プラス80パーツだろう。
 ちなみに、スニーっ子も、アロイ・ジン・ジン（マジで美味しい）と言っていた。
 お勧めです。

面接をした

2009,4,25 

何年ぶりだろう。
 入社面接を受けてきた。

面接をするほうから、面接を受ける方に立場が逆転した為か、かなり緊張した。
 半分以上は、どうでも良いと思っているので、正直なことを話すと、相手に突っ込まれたりもした。

不景気のせい、企業からすると、「望むものは大きく」「出すものは、小さく」という感じをまざまざと感ずる。

久々の面接で、強く感じたことは、「現在の給料が高いと、転職は難しい。」ということである。
 転職の常識は、ステップアップ・・・つまり、地位と給料が上がるから転職するのであり、「地位やお金が下がっても、ご気楽なら良い」・・・とか、「土日休みだったら、給料が安くても良い」・・・などと思う人は少ないはずである。
 世間の常識が上昇志向だから、「ご気楽志向」を理解してくれる人など、企業戦士には居ないかもしれない。
 給料UPを前提とするならば、採用する側は、「身も知らずの人間に、いきなりは、出せない。」という感情に走るのは無理もないことである。

まあ、いずれにしても、現状に少々飽き飽きしているし、新しい環境を欲する気持ちは強いが、40歳に届く年齢になると、そうワガママも言っではいけないようだ。

 急な話・・・

2009,4,22



タイ正月休暇も終了し、忙しい毎日が始まった。

急な話となるが、転職の面接の話が持ち上がってきた。

人材紹介会社から、偶然に飛び込んできた話である。

今の会社も、丸5年が過ぎ、そろそろ何もかもに飽き飽きしているところだったが、経済状況を考えて、今の時期「転職」なんて出来るはずもないと半ば諦めてはいたのだが・・・

僕は、日系企業でサラリーマンをするという今の生活に関して、そう長くはないであろうと思っているので、このまま成り行きに任せて、今の会社に居続けるのも、選択肢の一つであるとは考えているが、やはりマンネリの生活を変えたいという気持ちも強い。

舞い込んできた会社は、月-金 8 ; 30-17 ; 30という勤務時間帯だけは、信じられない良い話である。もちろん、給料は交渉次第ということで、未知である。

30代も残すところ、わずかとなったので、本当に最後の転職ということを考えている。

いくらタイとはいえ、求人広告を見る限り、35歳までというのが大半で、40歳までという年齢制限は、ごくわずか。

45歳まで・・・とか、年齢問わずという求人は、さすがに少ない。

タイの日本人市場の場合、管理職を探している場合が多いので、新卒のような若い人は、逆に求人が少ないのだが、やはり40歳を超えると、人間に癖が着いてくるからだろうか？頭が固くなって、新しいことを吸収できないからか？非常に求人数は少ない。

最後のチャンスと取るか、もう1年ほど、このまま惰性で行くか？考えてしまう。

まあ、向こうから合格を頂いてから、考えようかな・・・と思う。

 自分の住居

2009,4,17



日本を離れて7年半が経過した。

日本に帰るたびに、「現在の居住地は、タイである」という思いを強く持つ。

日本へ帰ったときは、「帰ってきた」という気持ちより、「買い物にお邪魔した。」という気持ちが強い。

日本のマンションをどうするかが、今回帰国の大きな課題である。

話し合いの結果だが、現在、借りている友人が、購入するという結論となった。

もう少し先の話になると思うが、売買が成立したら、日本には、帰る家は、実家しかない。

多分、日本へ戻って生活をする理由は、親の事であると思う。

考えたくもないが、親が介護が必要となった場合・両親のどちらかが、亡くなった場合などがその例であろう。

将来のことは、誰もがわからないことだが、少なくとも、自分の意志で帰国するということはないようだ。

そのために、日本のマンションの処分を前向きに考えている。

今回の帰国で、購入者とある程度の合意がされたことは、非常に喜ばしいことである。

 ショッピング

2009,4,15



日本で購入したもの

年に一回の里帰りの最大の楽しみは、ショッピングである。

人によって違うとは思いますが、「長期滞在するけど、何を持っていけば良いですか？」という質問をしばしば受けるので、その参考にさせていただければ・・・

1.下着類（仕事着の下に着るランニングやパンツ）

タイでは、格安品が購入できるが、品質も、それなりだから

2.食料品

重くなるので、ビンものは、避けて、切干大根などの乾物ものを中心に買い込む

焼酎も重いけど一本だけ購入

真空になっているつまみ類を主に買い込む。

3.雑貨

多分、タイでも売っていると思うが、目に付かないから、つつい日本で購入する。

コンタクトを愛用しているので、シンクタンクの排水溝に置く網

まだ試してはいないが、電子レンジでご飯が炊けたり、スパゲティーがゆでれたりするということで、その魔法？の容器

4.運動靴

靴は、日本のほうが安いと思う。

ここ3年ほど、日本で2足ずつ購入して、一年間、履くというパターンが出来上がりつつある。

5.本

これは、重いけど、タイでは種類も圧倒的に少ないので、日本で購入。

新刊は、高いが、BOOK OFFで購入すれば、5000円分で、持ちきれないほどの重さになる。105円で販売している本も、数冊買う。

こんなものが、買い物をしたリストである。

行きは、機内持ち込み用のかばん1個だけ。

帰りは、ギリギリ制限内の荷物・・・ということを見ると、いかに買い物したもので埋め尽くされたかが、分かる。



日本で見た不思議

2009,4,13



今回も、日本の不思議に出会った。

まず一つ目は、タバコが買えなかったこと。

自動販売機は、成人であることを証明するTASPOカードというのがないと購入できないように変更になったらしい。

お金を入れたら出てくると思っていた自動販売機は、実は、カードが無いと買えないということが分かった。

二つ目は、100円パソコン販売していたこと。

携帯のゼロ円や1円は、理解しているが、100円パソコンには、驚かされた。

タイでは、あり得ない・・・料金だ。

三つ目は、ゴミの棄て方がさらに厳しくなったこと。

僕は、最新の分別の方法を知らない。
「このゴミは、どうすれば良いの？」って、何度質問したことか。

気のせいか、街中にもゴミ箱が少なくなった気がする。
ゴミ = お金がかかるもので、何処でも勝手に棄てるわけにはいかない。

街中でチラシを貰っても、棄てる場所がない。
ゴミが落ちていない場所にゴミをすてるのは勇気があることである。
逆に、ゴミが沢山落ちている場所に、追加で捨てるというのは、あまり罪悪感がない。

日本に行った感想は、「綺麗な街」ということであろう。

四つ目は、定年退職組みと思われる人たちが、元気なこと。
散歩すると、目にするのは、ウォーキングをしている中高年者。
テニスをする中高年。
マラソンをする中高年。
とにかく、街中に、定年退職した年代の人たちがあふれている。
団塊の世代と言われる人たちなのだろうが、「高齢者」と呼ぶには、あまりに失礼な活気を感じた。

日本へ

2009,4,11



赤シャツのデモが激しさを増している。
金曜日、仕事終了後、スニーへ直行したが、ピックアップに乗ったデモ隊を何台も見た。
まあ、危害を加えられる感じも無いが、渋滞を引き起こしている。
結構迷惑。
今日は、警察も多いし、いつもの23番を指名して、早々と家に帰り、二人でビールを飲み明かす。

赤シャツの活動が活発に・・・

2009,4,9



反独裁民主主義同盟（いわゆる赤シャツ）の動きが急に活発になってきた。
TVを見る限りだが、タクシン元首相がTV出演し、タイの民主主義を訴え、デモの大きな原動力となっているようだ。
実は、12日に日本へ帰国する予定だが、「赤シャツが空港を占拠する」などという噂も流れ、嫌な雰囲気である。
現時点では、空港ではなく、バンコクの幹線道を封鎖しているようだが、いつ、空港が標的になるとも限らない。

前回、空港占拠をした際に、どのくらいの損害が生じたかということは、全く頭に残っていないらしい。
タイに民主主義を取り戻そうという活動をおこなっているようだが、道路を閉鎖して、何が民主主義だ・・・と思うのは、僕だけだろうか？

やる気のなさ

2009,4,7



何故か、社内全体がやる気の無い空気で充満している気がする。
不景気の為、職員数を減らした。
その為、一人分の仕事量は増えた。
それで収入が上がったかといえば、逆に減少傾向にあり、モチベーションが下がり続けている。
製造工程でも、信じられないような不良品が発生したりしているし、上司レベルの人間も、「補償金をくれるなら、いつでも辞めてやる。」と公言している人が何人もいる。
仕事と金は、直結しており、将来の為に、いましばらくの辛抱なんて考えは全く無く、収入源への不満・仕事増への不満、しかし転職しようにも出来ず・・・そして、現在の仕事へのやる気・モチベーションが低下する一方である。
今現在の仕事量のUPと収入のみを考えた場合、「やってられない。」と考えるのも当然なのかもしれない。

タイ人の自己中心的思考回路は、会社としてみれば、嫌悪感を感じずにはいられないが、理解できなくも無い。
結局は、不況を乗り切ろうと、人件費を節約するという考えが間違えて、一人8時間の仕事とは、正味労働時間が5時間程度という設定が正しいような気がする。
だから、日本が二人でできる仕事は、タイ人は、最低3人が必要であるという計算をするべきである。
但し、このようなタイ式ワークシェアリングをする場合、収入のUPは望めないということを実感するべきであるが、その認識が出来るレベルには達していない為、収入への不満がいつも解決しないという感じがする。



年次健康診断をする

2009,4,3



年次健康診断に行ってきた。
仕事・ストレス・健康状態は、やはり直結するものであると感じた。
高級病院であるから、患者本人のデータはすべてデータベース化されており、何年か前のレントゲンまで見ることができる。
毎年のデータがグラフ化されており、健康状態の推移を目で感じ取ることが可能である。
一応、思いっきりストレスの溜まっていたと思われる年が、一番悪い結果で、ここ2-3年は、病気の兆候もあまりない。
さすがに、ビールの飲みすぎによる高尿酸値は、自分で気をつけている分だけ、なんとかギリギリ基準値内という状況であった。

いつも思うことだが、病気になったときに、お世話になるであろう病院で健康診断の情報を残すべきであると思う。
今、健康診断も含めて行っている病院には、ちょっとした風邪や下痢と言う症状以外に、本当に具合が悪くなったときは、とても入院できるような病院ではない。

治療費が高すぎるという理由と、高級病院と言っても、普通のクリニックよりましという程度で、外見の良さと値段と医療の品質の良さということを考えると、疑問に思わざるを得ない。

現実的には、本当に具合が悪くなった場合は、100%日本に帰ることになると思うが、それでも、医療に関しては、8年住んでいるが、信頼度は低いし、もしもの時にどうしようという不安感を強く感じる。

まあ、飲みすぎず、飽食の生活を少しでも改め、運動をすることが一番良いことであると思っているのだが・・・現実には、ビール漬けの毎日だったりする。



トイレの改装が順調に進んでいる。

業者と値段の合意が取れてすぐに、買出しに出かけ、便器・洗面台・タイル等の、必要なものを買込み、一週間後に、業者から、最終打ち合わせをしたいという話があり、仕事終了後、パタヤで待ち合わせを行った。

僕は、特別、コメントも無く、トイレなので、「一般的なスタイルで・・・」と思っていたが、シャワーホースの位置とか、洗面台を離すか、ピッタリ付けるかどうかなどの非常に細かいことをダムさんと業者は、話し合っていた。

そんなに、シャワーの取り付け位置を真剣に考えなくても・・・と思いつつ、横でビールを飲んでいた。

僕に、「どう思う？」って聞かれるのが、一番困った質問で、「適当に・・・」「何でも良いよ。」という回答をつい口走りそうになった。

せっかくだから、すべてを新品に・・・と思い、再度買出しに行った。修理人とダムさんとで出かけたため、細かい買い物まで、すべて買い物をした結果、最終的には、予算の5万バーツを少しオーバーすることになりそうだ。

それにしても、タイスタイルなのか、材料は、発注者全部払いで、工事業者は、工事の工賃のみ（2万バーツ）

ゴミコンドは、すべて込みこみ料金（タイル代や工賃込み）なので、材料は、残額発注者という方法に戸惑ってしまう。

チエンマイ旅行の際に、7万バーツの家を見学させてもらったので、家が7万バーツで、トイレが5万バーツとは、いかにもバランスが悪いということをダムさんに話したら、タイルの無い家は安いという話になり、タイルを敷いてあるのは、お金持ちの家であるということと言われた。

7万バーツの家は、タイルが無く、ござを敷いているだけだから・・・といわれ、少し納得した気になったが、それでも、ゴールドの便器を置いたわけではあるまいし、やはり、バランスが悪すぎるという気がしてならない。

ゴミコンドも、買ってすぐに、当たり前のように、タイルを張って、ペンキを塗るという改装をしてきたが、僕が買うまでは、タイルが張られていなかったということは、やはり高いものなのかもしれない。今回の、我が家のトイレのように床はもちろん、横の壁にまで、タイルを張ったということは、「高級トイレ」なのかもしれないと思い、妙に嬉しくなった。

4月3日が完成予定であるが、果たしてどのような完成度か???

5万バーツの投資の価値はあるのか?

【重要】CGIBOY日記帳 6月末サービス終了のお知らせ

[タレントプロフィール](#) | [ラッキーBINGO](#) | [楽天イーグルス](#) | [ツールバー](#) | [フリーメール](#) | [ニューストピックス](#)

